

# 出張報告書

令和 元 年 11 月 6 日

市議会議長 様

会 派 名 大阪維新の会

代表者氏名 堂本啓祐

下記の通り報告します。

## 記

1. 目 的 第 14 回全国市議会議長研究フォーラム in 高知に参加
2. 出 張 先 高知県
3. 出張期間 令和元年 10 月 30 日～11 月 1 日
4. 出張者氏名 堂本啓祐、宇野真悟、倉田賢一郎（計 3 名）
5. てん末報告

別紙のとおり

第14回全国市議会議長会研究フォーラム(研修報告)

会派名 大阪維新の会

代表氏名 堂本啓祐

日時:令和元年10月30日(水)31日(木)

場所:高知ちばさんセンター

参加者:堂本啓祐、宇野真悟、倉田健一郎

行程:

10月30日(水)	大阪発(0720)→高速バス→高知IN→会場
10月31日(木)	ホテル→会場→視察1日目(防災避難施設)
11月1日(金)	視察2日目(隈研吾設計施設) 高知発(1613)→南風22号—みずほ606号→新大阪(1944)

【10月30日】

1.基調講演

中島岳志「現代政治のマトリクス—リベラル保守という可能性」

政治のマトリクス、デモクラシーとポピュリズム、リベラルの逆説、保守とは何か等  
政治は60点じゃないといけない。100点政治は排除主義

2パネルディスカッション「議会活性化のための船中八策」

議会改革(なり手が少ない理由)

- ・市民の監視が強い
- ・自分たちの代表である議員へのリスペクトが必要(支える部分も必要)
- ・市議会議員大選挙区制の是非
- ・市会議員視察は最近真面目であるが、その様子が市民に伝わっていない。
- ・議員は何をしているか分かりにくいところがある。
- ・広島県呉市の広報誌が広報大賞

【10月31日 午前】

3.課題討議 「議会活性化のための船中八策」

まとめ一. 行政監視機能を強める

- 二. 次世代のことを考えた施策
- 三. データを踏まえた行政(EBPM)
- 四. 多様性の確保(男女等)
- 五. 96条1項2項 議会からの仕掛け
- 六. 労働法制等の見直し
- 七. 情報公開の徹底
- 八. 議員間討議を増やす

【10月31日午後、11月1日】

4.防災施設、隈研吾設計施設の視察

- ・防災施設視察(中土佐町 津波避難タワー)高知県内に8箇所の防災タワー—建設済み。
- ・隈研吾デザインの公共施設 梶原町(ゆすはらちよう)総合庁舎、図書館、町の駅などを 見学。木材を多用した施設。議場は会議場にも使えるよう工夫。